

いなわしろ新八景

「いなわしろ新八景」は、会津藩主 保科正之公に迎えられて藩主の助言者としても活躍した江戸時代の朱子学者・山崎闇斎が選んだとされる「いなわしろ八景」にちなみ、現代に残る素敵な古里の風景を掘り出して新たな名所にしようと、企画されたものです。平成23年に最終選考会が行われ、町内の名所八か所に決定しました。

①観音寺川

道の駅
猪苗代より
(車で約10分)



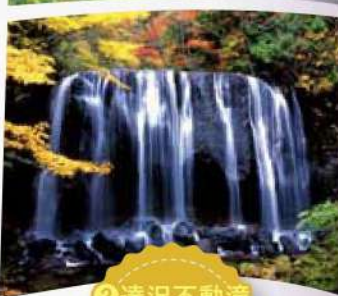
③天鏡閣

道の駅
猪苗代より
(車で約10分)



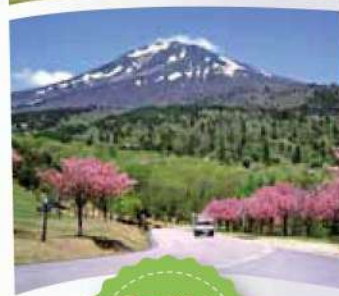
②達沢不動滝

道の駅
猪苗代より
(車で約40分)



④天鏡台

道の駅
猪苗代より
(車で約20分)



⑤天神浜

道の駅
猪苗代より
(車で約10分)



⑦中津川渓谷

道の駅
猪苗代より
(車で約40分)



⑥亀ヶ城跡

道の駅
猪苗代より
(車で約5分)



⑧土津神社

道の駅
猪苗代より
(車で約10分)



アクセス



お車をご利用の場合

浦和IC	東北自動車道	約2時間10分
仙台東IC	東北自動車道	約1時間30分
新沼中央IC	磐越自動車道	約1時間

電車をご利用の場合

東京駅	東北新幹線	約1時間30分
仙台駅	東北新幹線	約50分
新沼駅	JR磐越本線	約20分

高速バスをご利用の場合

新宿駅	夢街道会津号	約4時間
仙台東駅	郡山行き	約1時間30分
新沼駅	会津若松行き	約1時間50分

福島空港をご利用の場合

福島空港	バス	約40分
あぶくま高原道路	約15分	

猪苗代駅

郡山駅	JR磐越西線	約36分
矢吹IC	磐越自動車道	約20分

猪苗代磐梯高原IC

郡山JCT	磐越自動車道	約25分
-------	--------	------



Hideyo Noguchi Memorial Museum 野口英世記念館

平成27年4月にリニューアルオープン。貴重な資料と写真で野口英世の生涯を分かりやすく展示しています。また、日本で最初の試みとなる「細菌」をテーマにした「体験！バクテリアム」では、野口英世が研究した、病気を起こす細菌についての基礎知識をタッチパネルや映像で展示しています。タッチパネルやゲームなど体験型の展示を導入し、楽しく学べる博物館です。

観光のお問い合わせ

(一社)猪苗代観光協会 [URL http://www.bandaisan.or.jp](http://www.bandaisan.or.jp)

TEL.0242-62-2048(営業時間 8:30~17:30 年中無休)

〒969-3133 福島県耶麻郡猪苗代町大字千代田字扇田1-4

福島県知事登録旅行業第2-332号 (一社)全国旅行業協会正会員

猪苗代町商工観光課 [URL https://www.town.inawashiro.fukushima.jp/](https://www.town.inawashiro.fukushima.jp/)

TEL.0242-62-2117

〒969-3123 福島県耶麻郡猪苗代町字城南100

平成29年度福島県地域創生総合支援事業(サポート事業)

観光ガイドマップ



野口英世キャラクター
ひでよくん

いな
な
た
び

季

歴

食

温



イベントカレンダー

猪苗代町では様々なイベントを開催しております。興味のある方はお気軽にご参加下さい。

■いなチャリ (レンタサイクル事業)開始

自転車の貸出しを開始します。
電動自転車も有り。

★(貸出料金:普通500円 電動1,000円)

■開催場所:猪苗代観光協会
■問い合わせ:TEL 0242-62-2048
(猪苗代観光協会)

開催期間 4月上旬～11月中旬(予定)

■ゲレンデ逆走マラソン

スキー場を駆け上がるユニークなマラソン大会です。猪苗代町の雄大な自然を楽しむ人、体を鍛えるために参加する人、達成感を味わいたい人など、様々な人が参加する和やかな雰囲気の大大会です。町内に6箇所あるスキー場ごとに実施され、それぞれ参加種目、レースの内容、景品等が異なります。地元産品を活用した振る舞い等も行われます。

■開催場所:猪苗代町内スキー場6箇所
■問い合わせ:TEL 0242-67-4110
(GAMBARUZO!ふくしま実行委員会)

開催期間 5月上旬～10月下旬

■磐梯山開き

日本百名山の一つである『磐梯山』の山開きが行われます。

猪苗代登山口では安全祈願式典が開催されます。

★記念にペナントの配布有り。

■開催場所:磐梯山各登山口
■問い合わせ:TEL 0242-62-2117
(猪苗代町商工観光課)

開催期間 5月第4日曜日

■いなわしろ スタンプラリー3+1

猪苗代町内の参加店で、買(買う)・食(食べる)・体(体験する)・宿(宿泊する)のスタンプ押印条件を満たして、スタンプを集める。抽選会で当選すると豪華賞品がもらえる。

■開催場所:猪苗代町内参加施設
■問い合わせ:TEL 0242-62-2048
(猪苗代観光協会)

開催期間 7月上旬～10月下旬(予定)

■オハラ☆ブレイク'夏

猪苗代湖畔を舞台にしたカルチャーミックスフェスティバル。様々な出店が立ち並び、ステージイベントや展示会が行われます。

ゆったりとした、くつろぎの時間をお楽しみください。

★入場券、駐車券等購入必須

■開催場所:天神浜オートキャンプ場
■問い合わせ:TEL 022-222-9999
(株式会社GIP)

開催期間 8月上旬(予定)

■猪苗代 新そば祭り

猪苗代町産新そば「いなわしろ天の香」を、「ひきたて」「うちたて」「ゆでたて」で味わうイベント。
★農産物等の物産展も開催。

■開催場所:猪苗代町総合体育館(カメーナ)
■問い合わせ:TEL 0242-62-2116
(猪苗代新そば祭り実行委員会)

開催期間 11月第2土・日

■観音寺川桜まつり

猪苗代町川桁地区にある、観音寺川の両岸約1キロに咲き誇るソメイヨシノを中心とした桜並木です。4月下旬から5月上旬が見頃で、この期間中には桜まつりを開催し、屋台が立ち並びます。また夜には桜が七色にライトアップされ、幻想的な夜桜が楽しめます。(ライトアップは18:30～22:00)

■開催場所:川桁地区観音寺川沿い
■問い合わせ:TEL 0242-62-2048
(猪苗代観光協会)

開催期間 4月下旬～5月上旬(予定)

■土津神社の紅葉と 七色LEDライトアップ

会津藩祖・保科正之公を祀る神社。戊辰戦争で消失し、明治13年に再建されました。紅葉期間中に境内の鮮やかな紅葉を七色LEDでライトアップします。

■開催場所:猪苗代町字見称山I
■問い合わせ:TEL 0242-62-2331
(猪苗代町商工会)

開催期間 10月下旬～11月上旬(予定)

■GO OUT CAMP猪苗代

人気雑誌「GO OUT」が企画するキャンプイベント。地元の飲食、アウトドアブランドショップのブース出展のほか、人気アーティストによるステージや様々なアクティビティやワークショップ等実施。

★入場券、駐車券等購入必須

■開催場所:天神浜オートキャンプ場
■問い合わせ:info@goutcamp.jp
(GO OUT CAMP猪苗代実行委員会)

開催期間 6月上旬(予定)

■磐梯まつり

ステージイベントや出店、山車みこし、たいまつ行列音楽パレード、火文字、会津磐梯山総踊りなど、イベント盛りだくさん!

※一部交通規制あり(1日目13:00～21:00)

■開催場所:「おまつり広場」他
■問い合わせ:TEL 0242-62-2117
(磐梯まつり実行委員会事務局)

開催期間 7月下旬(土・日)

■いなわしろ 花火大会

音楽と花火のコラボレーションを、ご堪能ください。
※雨天の場合日程変更有り。

■開催場所:猪苗代町運動公園
■問い合わせ:TEL 0242-62-2048
(いなわしろ花火大会実行委員会)

開催期間 毎年8月13日(予定)

■猪苗代 スイーツフェスタ

猪苗代町内の和・洋菓子店が参加し、それぞれの店舗のイチオシスイーツを1こずつ食べることができるイベントです。

■開催場所:猪苗代スキー場ニホセンターハウス(予定)
■問い合わせ:TEL 0242-62-2331
(猪苗代町商工会)

開催期間 11月中旬



歴史と文化を紡ぐ「ストーリー」

魅 日本遺産の 力に触れる

平成28年4月25日、
全国で19件が認定され、
県内からは、「会津の三十三観音めぐり」と「未来を拓いた『一本の水路』」の2件が選ばれました。
県内の認定は初。

●巡干しを通して観た往時の会津の文化

三十三観音めぐり(猪苗代)

ー土地の人々に受け継がれたいにしへの温かい心に出会うー



第1番(川桁観音寺 山門)



第7番『千手観世音』(桶ノ口天徳寺)



第10番『准てい観世音』(下館観音堂)



第11番『如意輪観世音』(関脇優婆夷堂)



第19番『如意輪観世音』(嘉堂観安養寺)



第33番『聖観世音』(三城湯長照寺)

日本遺産
いなわしろ
-INAWASHIRO-



第1番『聖観世音』(川桁観音寺)



第3番『十一面観世音』(新町西勝寺)

●猪苗代湖・安積疏水開拓を結ぶストーリー

未来を拓いた「一本の水路」

ー大久保利通“最期の夢”と開拓者の軌跡郡山・猪苗代ー



①猪苗代湖

安積疏水開拓によって、猪苗代湖の水を治めることができ、米や鯉などの食文化が一層豊かになり、さらには水力発電による紡績等の新たな産業の発展をもたらしました。



②十六橋水門



③ファン・ドールン像



④上戸頭首工



猪苗代湖

郡山市

「義」の想いつなげ未来へー。

戊辰150周年。

150
戊辰150周年
1868-2018
SAMURAI CITY AIZU



①土津神社



②母成峠古戦場跡



土津神社には、江戸幕府第3代将軍徳川家光の異母弟、会津藩祖の保科正之が祀られています。



【土津神社・奥の院(国指定史跡)】

土津神社は延宝3年(1675)、磐梯山麓見称山の地に葬られた保科正之の墓所に造営されました。「土津」(はにつ)という名称は、寛文11年(1671)に正之が吉川惟足より吉川神道の奥義を受けられた際に「土津」の靈神号を送られたことに由来しています。翌寛文12年12月18日(1673年2月4日)に正之が死去すると、遺言通り見称山の麓・磐梯神社の西方に葬られました。正之は生前、死後は磐梯山の神を祀る磐梯神社の末社となって永遠に神に奉仕したいと望んでいたといわれています。そのため、土津神社は磐梯神社の末社となっています。現在境内には、明治13年(1880)に再建された社殿と7つの末社、山崎齋の撰文で正之の治績を刻んだ高さ7.3mの土津靈神之碑があり、さらに奥の院として正之の墓所(鎮石)があります。



【母成峠古戦場跡】

慶応4年(1868)8月21日、二本松城を陥落させた新政府軍は、三手に分かれて母成峠に殺到します。新政府軍、板垣退助・伊地知正治・谷干城・川村純義率いる3,000の兵を迎え討った同盟軍は、大鳥圭介・田中源之進・丹羽丹波・土方歳三以下800名でした。多勢に無勢、その上三方から攻めかかる機動性に優れた戦術に、同盟軍の陣地は次々と突破され、この戦いは早朝から夕方半日で決着がつきます。新政府軍の戦死者は25名、同盟軍の戦死者は88名。古戦場跡にはこの戦いで亡くなった東軍兵士の慰霊碑、埋葬地があります。

